

1998 3

No.452

玉造



アイデンティティー

玉造小児童けん玉に挑戦

New Angle

&

Best Plan

待望の施設・診療科目(案)を発表

行方郡総合病院

21世紀の保健・医療・福祉—すこやか社会のキーステーション

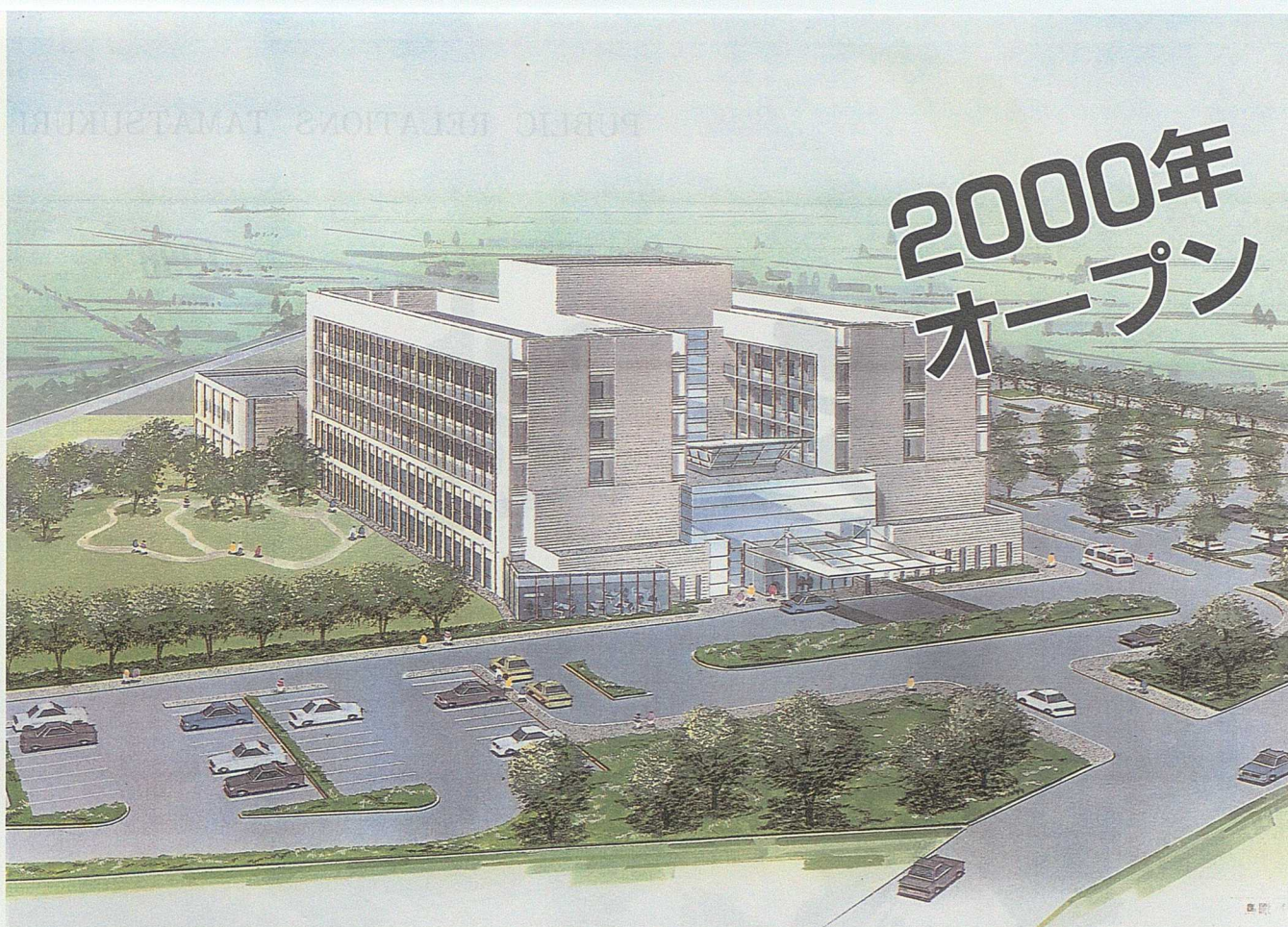
健康なくらし育みます ～新食生活改善推進員誕生

スポーツ少年団 結成20周年式典を挙行

玉造ブランド躍進へステップアップ

まちかどテロップ：私流『社会契約論』発表 教育の原点を観る

2000年
オープン



待望の施設・診療科目(案)を発表 行方郡総合病院

21世紀の保健・医療・福祉のすこやか社会のキーステーション

玉造町はじめ行方地域五町と茨城県が、茨城県厚生農業協同組合連合会に要請していた「行方郡総合病院」の大まかな形が、二月中旬に開催された行方総合病院建設事務組合役員会の席上発表されました。

この病院は、土浦協同病院の行方分院として建設が計画されます。建設構想では、厚生連の設立の趣旨に添い、保健活動に力を入れ、地域住民と密着した病院を目指しています。また、総合病院であると同時に第二次救急医療に対応し、医療過疎状態の解消を図ることのできる病院整備を計画しています。そして、予防医学教育や医師の臨床研究・実習教育、看護学生の教育の場づくりも重要な計画要素となっています。JA茨城県厚生連の(仮称)行方地域中核病院新築計画概要」によれば、玉造町・麻生町・北浦町の三町境付近に第二次救急と高度医療に対応できる総合病院が整備されることになります。

施設整備ならびに診療内容は、敷地面積約四・二ha、病院・エネルギー棟の建築延面積は、一六、三三五㎡、鉄筋コンクリート造地上五階建ての構造を有する予定です。病床数は二百床とし、内科・小児科・外科・脳神経外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・麻酔科の十一科目が開設されることになります。平成十三年度のスタッフ計画は、医師十九名・看護関係百七名・薬剤師はじめ理学療法士等の医療技術員二十九名・事務員二十名・その他調理師等二十五名、合わせて二百名の人員となります。

行方郡総合病院 開設へ具体化

健康で安心できる 地域づくりの核形成

行方郡内に中核病院の整備を要望する地元住民の長年の願いが、平成十二年春に十一診療科目を持つ二十四時間体制の第二次救急医療対応の総合病院として開設が現実のものになろうとしています。

この計画が具体的に動き出したのは、昭和六十三年に行方郡総合病院設置協議会が設立され、情報収集や研究検討の結果、公的医療機関の誘致という形で茨城県に要請をしました。県においても鉾田医療圏や行方郡内の医療機関の実態を考慮し、医療過疎的な当地方での医療供給体制の確保を図るために、中核的な病院の整備を進めることになりました。

これらの地域の要請に対し、公的医療機関としてJA茨城県厚生連が応え、平成八年三月二十八日に、玉造町はじめ行方郡五町と、茨城県、そして茨城県厚生農業協同組合連合会の三者が基本協定を締結しました。その後、厚生連と地元行方郡総合病院建設事務組合が病院建設に向けた業務を進めてきています。

今後、病院建設に向けて事業認定等の諸手続きを済ませ、整地・調整池設置・圧送管布設等工事として建設工事が進められる予定になっています。

土浦協同病院行方分院として新築されることになるこの病院は、患者にとってわかりやすく移動においても容易でかつ安全な施設を考え、職員にも医療サービスの向上のため働きやすい環境をつくるなどの機能性を重視するとともに、患者や職員の生活空間となることから人間的で温かみのある環境づくりも考慮して設計されています。

予防医学教育や充実したリハビリテーション部門の整備が予定されており、二十一世紀の玉造町において、保健・医療・福祉の連携と充実のために不可欠の存在となることでしょう。

保健相談センターや社会福祉協議会、保健衛生ならびに福祉行政担当などの関係機関では、現在の活動以上に連絡調整システムを強化し、高齢者や障害者も健康で社会的に生きられる地域づくりが求められています。もし救急事態が起きてても安心できる体制が整備されます。

今後は、病院の開院前にその機能を有効に活用し、ゆとりとやささがある健康・福祉社会づくりの核となるよう企画調整して行くことが求められています。

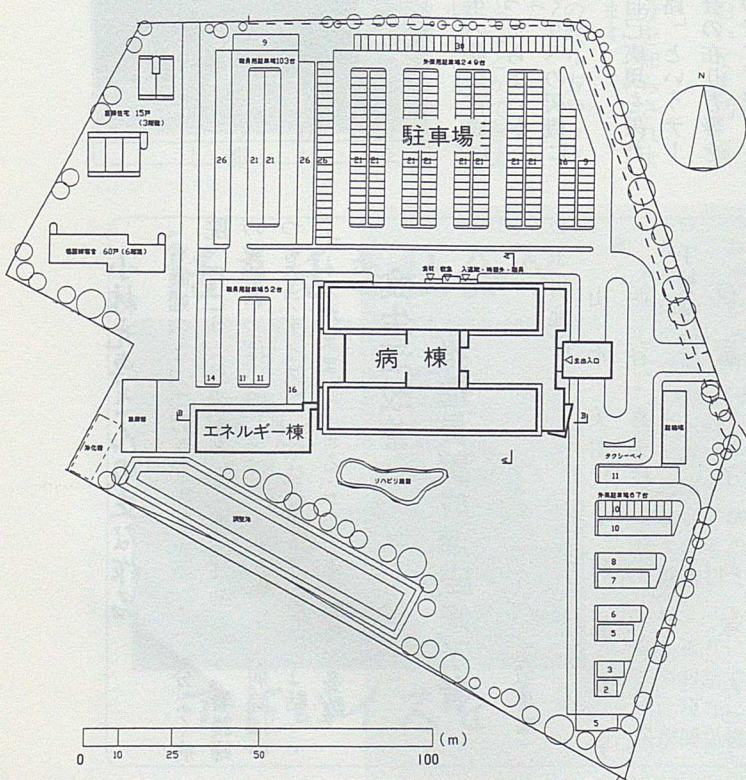
また、病院へのアクセスや利用者向けの条件整備等、早期の対応と施策も望まれます。

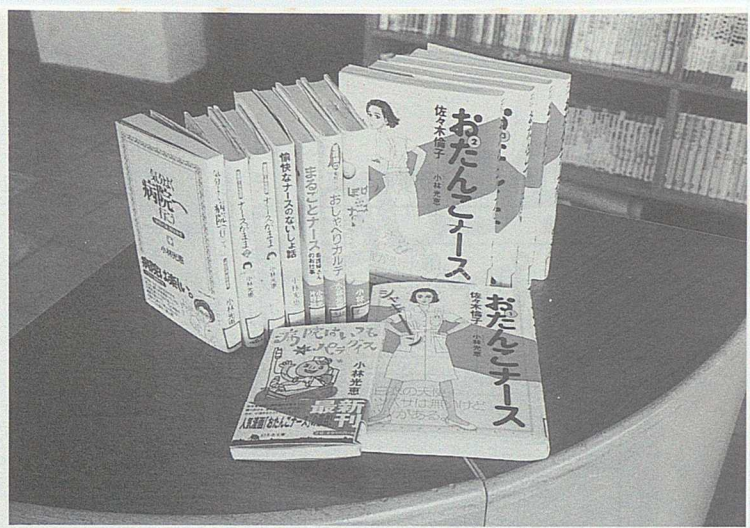
＜平成13年度の職員要員計画＞

職 種	要員
* 医 師	19
看護婦	1
保健婦	5
助産婦	75
看護婦	26
計	107
医療技術員	7
薬剤師	5
診療放射線技師	10
臨床検査技師	2
理学療法士	0
作業療法士	3
栄養士	2
その他技術員	29
計	20
事務員	25
その他職員	200
合 計	考
* 医師	3
内科	2
小児科	3
外科	3
脳神経外科	2
整形外科	1
皮膚科	1
泌尿器科	1
産婦人科	2
眼科	1
耳鼻咽喉科	1
麻酔科	2
計	19



病院建設が予定される地域





■玉造中へ寄贈された
小林さんの著書

な 育みます

二月二十一日(土)、玉造中学校体育館で、平成九年度の玉造中学校家庭教育学級の閉級式が行われました。式に先立ち玉造町PTA連絡協議会母親委員会との共催事業として講演会が開催されました。

講師には、雑誌に好評連載中の『おたんこナース』の原作者であるノンフィクション作家小林光恵さんを招き、「最後は必ず自分で決めるよい進路も職業も」という演題で生徒や父母に語りかけていただきました。

小林さんは、地元玉造町に生まれ、玉造小学校、そして玉造中学校を卒業され茨城県立鉾田第一高等学校を経て、東京警察病院看護専門学校へ入学しました。卒業後は、東京警察病院や茨城県赤十字血液センターなどに看護婦として勤務しました。そして、二十八歳にして心機一転マスコミ関係の学校でリカレント教育を受け、出版社へ再就職した後七年前に会社を設立し、保健・医療系のエッセーやマンガの原作を執筆して大活躍しています。

母なる玉造

くふるさとに愛を語る

小林光恵さん

今回の講演会は、中学生の健全育成に親としてどのように関わったらいいか、そして親子の良い関係づくりへの契機になればと開催されました。

そして、自我が目覚め自己実現を果たそうとする生徒に、「進路」というテーマをとおして生き方や社会の在り方等を考えてもらおうとしたものです。親にとっても共通の話題であり、親子とも相手の意志を尊重しともに自立する時の鍵となることばです。

いつもは、看護婦さんや医療・福祉関係者を相手に話す機会の多い小林さんも当日は現代っ子とその父母に、自分の青少年期のすがたや思い出をとおして、親の理解と自分自身の夢や常に前向きに見直された人生設計等についてやさしく語りかけました。

また、看護婦や医療の世界にも触れ、苦勞の中にも様々な出会いと小さいながらも心温まる人々の営みがあることもあわせて伝えました。時に機知に富んだ質問などして楽しい時間を過ごし、終了後はサイン攻めの歓迎に驚いていました。

小林光恵さんの主な作品

『看護婦のとおきドキドキ話』・『気分よく病院へ行こう(外来編)』・『病院は踊る』・『看護婦の愛情いっぱいおしゃべりカルテ』・『病院はいつもパラダイス』・『愉快なナースのないう話』・『ナースがママ』・『まるごとナース』など多数

食生活改善 推進員養成講座修了者

○玉川地区		山本 美樹代	阿部 君子
○手賀地区		西谷 喜美枝	
○玉造地区		橋本 良子	
○現原地区		杉山 きよ子	香取 かつ子
○立花地区		成田 妙子	根崎 紀子
		平間 かつ子	
		細谷 晴子	川島 昭代
		小橋 美千代	井川 京子
		高塚 静	富田 とも子
		遠藤 多江子	坂本 京子
		栗林 たい子	小坂 とも子
		筒井 道子	横田 志満子
		粥川 まち子	岡田 昌子

健康 くらし

■調理実習



何か始めたいね! できることから

新食生活改善推進員三十人誕生

生活習慣病やストレス社会がもたらす疾病等は、身近なくらしの中での気配りから改善されることが多いようです。特に、食生活の有り様は日々の運動とともに重要なポイントになっています。

このような食生活を見直し健康づくりに役立てようと地域・家庭で活動しているのが食生活改善推進員です。平成九年度にはその仲間を増やそうと一年間の養成講習会を開催いたしました。二月十八日、玉造町保健相談センターを会場に集大成の自慢調理と修了式が行われ、新たに三十人の推進員が誕生しました。町から代表の山本美樹代さんに修了証書が授与され、鉾田保健所担当課長と石田食生活改善推進団体連絡協議会会長の祝辞があり、受講生を代表して横田恵子さんが「今後は家庭の健康づくりにおける主婦の役割を認識し、家庭・地域で食事と運動の在り方を十分認識し、その改善と普及に努めるため、身近にできることから取り組みます」と謝辞を述べ、活動への第一歩を印しました。



関口収入役より修了証書が
授与されました。

受講生の声

- ・食生活の基本がわかりました。
- ・学んだことを、自分のため、家族のため、そして地域の人達のために役立たせたい。
- ・「健康」の文字を頭において生活します。
- ・食事に關して無知な自分を知らされました。食改活動頑張ります。
- ・もつと。もつと。栄養の取り方やカロリー計算を学びたかった。
- ・一年間多くのことを学ぶことができました。今後、家族・地域で活かします。
- ・講座で習得した料理を地域のみなさんに伝達したいと思います。将来はボランティア活動にも取り組みたい。
- ・ともに学んだ人々と食を語る和を広げたい。
- ・会社を休んで参加しましたが、その都度家庭で実習の成果を披露、好評でした。子どもにも励まされ最高!
- ・病気や健康のこと学べました。

活き活き社会へ



アドバイスを!

町長 「おはようございます。今日は玉造中学校家庭教育学級の講師としてお越しいただきまして誠にありがとうございます。ご活躍ぶりはベストセラーの『おたんこナース』や『気分よく病院へ行こう』シリーズをとおして存じ上げております。今日の講演テーマは、激しく変化する社会で個性的に生きる術を示唆するものとして子どもたち共々期待しております。」

小林 「ありがとうございます。久しぶりに母校へ伺っての初めてのお話ですので緊張しています。現在、看護の現場を離れて医療関係機関へのレポートや新

トーク 小成島光恵さん

しい保健医療の情報収集や研究そして執筆の日々で、現代中学生の実態を把握していないので参考になるか心配です。」

町長 「小林さんの書かれた本を拝見しますと、医療現場の実態がわかりやすく紹介され、病院とどのように付き合うべきかメッセージ風になっていますね。また、保健医療福祉への提言もあり参考になります。ぜひふるさとである本町へもご助言ください。」

小林 「看護の現場は3 K職場と言われるので、今後もそのイメージ改善と福祉社会構築の在り方を綴って行きます。」

お知らせします

行政情報

まちのしごとまちのしごとまちのしごとまちのしごとまちのしごと
I N F O R M A T I O N

【玉造町の施設・機関等の案内】

役 場 (55) 0111 保健相談センター (55) 3240
中央公民館 (55) 0171 老人いこいの家 (55) 0150
図 書 館 (55) 1495 社会福祉協議会 (55) 0111 (内線180)
町民運動場 (55) 3211

総務課	
入札結果のお知らせ	
○が落札者並びに落札金額	
●入札執行日 一月二十九日	
工事番号及び工事名 町道一〇四七	
路改良舗装工事(高須地内)	
番号	入札者 入札金額(千円)
① 常陽開発工業(株)	三、三〇〇
2 (株)伊東建設	三、五五〇
3 塚本建設(株)	三、六六〇
4 (株)根崎工務店	三、七〇〇
5 高橋建設	三、八六〇
6 常総開発工業(株)	三、九〇〇
7 (株)栗原工務店	三、〇〇〇
8 株木建設(株)水戸支店	三、〇〇〇
9 藤崎建設工業(株)	三、一五〇
10 日本舗道(株)茨城支店	三、二〇〇
工事番号及び工事名 町道二〇四七	
号線道路改良工事(八木時地内)	
番号	入札者 入札金額(千円)
① (株)井野建設	五、六〇〇
2 常陽開発工業(株)	五、六三〇
3 (株)吉山工業	五、六七〇
4 (株)栗原工務店	五、六八〇
5 (株)根崎工務店	五、七〇〇
6 (株)内藤工務店	五、七〇〇
7 (株)兼平工務店	五、七三〇
8 (株)齊藤建材興業	五、七五〇
9 (株)満州工務店	五、七八〇
工事番号及び工事名 町道二二四六	
号・一二五三線道路改良舗装	
工事(沖洲地内)	

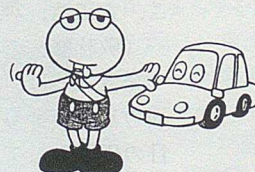
番号	入札者	入札金額(千円)
① 塚本建設(株)	(株)齊藤建材興業	二、二〇〇
2 (株)内藤工務店	(株)根崎工務店	二、二六〇
3 (株)根崎工務店	(株)満州工務店	二、二七〇
4 (株)満州工務店	常陽開発工業(株)	二、二八〇
5 常陽開発工業(株)	(株)井野建設	二、二〇〇
6 (株)栗原工務店	(株)吉山工業	二、二五〇
7 (株)井野建設	(株)兼平工務店	二、二八〇
8 (株)栗原工務店	(株)兼平工務店	二、二八〇
9 (株)吉山工業	(株)兼平工務店	二、二八〇
10 (株)兼平工務店	排水整備工事	二、三〇〇
(新田地内)		
① (株)満州工務店	(株)井野建設	二、八〇〇
2 藤井建設	(株)兼平工務店	二、八八〇
3 (株)兼平工務店	亀山建設(株)	二、九〇〇
4 亀山建設(株)	(株)齊藤建材興業	二、九三〇
5 (株)齊藤建材興業	(株)三和建設	二、九四〇
6 (株)三和建設	(株)井野建設	二、九七〇
7 (株)井野建設	(株)吉山工業	三、〇〇〇
8 (株)吉山工業	排水整備工事	三、〇〇〇
(横須賀地内)		
① (株)満州工務店	(株)齊藤建材興業	一、三三〇
2 (株)齊藤建材興業	(株)三和建設	一、三八〇
3 (株)三和建設	亀山建設(株)	一、四〇〇
4 亀山建設(株)	藤井建設	一、四七〇
5 藤井建設	(株)井野建設	一、四八〇
6 (株)井野建設	(株)兼平工務店	一、五〇〇
7 (株)兼平工務店	(株)吉山工業	一、五三〇
8 (株)吉山工業	排水整備工事	一、五三〇
(新田地内)		

番号	入札者	入札金額(千円)
① (株)三和建設	(株)兼平工務店	三、二〇〇
2 (株)兼平工務店	(株)齊藤建材興業	三、二四〇
3 (株)齊藤建材興業	亀山建設(株)	三、二五〇
4 亀山建設(株)	(株)井野建設	三、三〇〇
5 (株)井野建設	(株)満州工務店	三、三五〇
6 (株)満州工務店	藤井建設	三、四〇〇
7 藤井建設	(株)吉山工業	三、四三〇
8 (株)吉山工業	排水整備工事	三、四三〇
小学校校庭南側法面復旧工事		
① (株)齊藤建材興業	(株)三和建設	三、三〇〇
2 (株)三和建設	(株)兼平工務店	三、三五〇
3 (株)兼平工務店	(株)満州工務店	三、三五〇
4 (株)満州工務店	(株)井野建設	三、四五〇
5 (株)井野建設	入札執行日 二月十二日	
工事番号及び工事名 町道三〇四七		
号線道路改良舗装工事(小座山地内)		
番号	入札者	入札金額(千円)
① (株)伊東建設	(株)伊東建設	一、八五〇
2 塚本建設(株)	(株)伊東建設	一、八六〇
3 常陽開発工業(株)	(株)伊東建設	一、八七〇
4 株木建設(株)水戸支店	(株)伊東建設	一、八八〇
5 (株)栗原工務店	(株)伊東建設	一、八九〇
6 (株)根崎工務店	(株)伊東建設	一九、〇〇〇
7 高橋建設(株)	(株)伊東建設	一九、〇〇〇
8 常総開発工業(株)	(株)伊東建設	一九、一〇〇
9 藤井建設(株)	(株)伊東建設	一九、二〇〇
10 藤崎建設工業(株)	(株)伊東建設	一九、三〇〇
11 日本舗道(株)茨城支店	(株)伊東建設	一九、五〇〇
工事番号及び工事名 特防五七号線		
補償算定委託(緑ヶ丘地内)		

うてんしゅさん ちいさなほくが みえますか?

春の全国交通安全運動 4月6日～15日

夢を膨らませて、入園・入学した園児や1年生が新しい交通社会へ仲間入りをします。また、自転車通学や自動車通勤をはじめ生徒や新社会人も安全運転と運転技術の向上をめざして頑張っています。

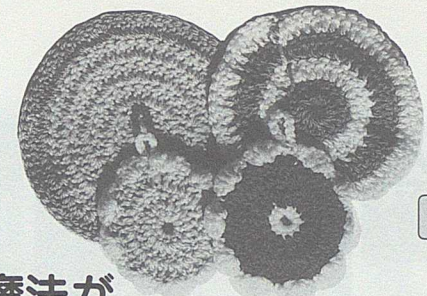


ゆとりとゆずりあいの安全運転をめざします

お試しあれ!

アクリルたわし

アクリル100%毛糸の魔法が地球にやさしい暮らしをつくれます



環境課

1997年に霞ヶ浦を会場に開催された世界湖沼会議では、霞ヶ浦の水質環境の変化や水質浄化への取り組みなどが報告・議論され、あらたな水質浄化の改善策などが提案されました。その後、事業所からの排水や農業肥料や養殖飼料の改善は進みましたが、汚れの一要因である家庭からの雑排水は、霞ヶ浦流域の下水道整備が遅々として進まない現状にあって、霞ヶ浦の水質環境をさらに悪いものにしています。

私たちの暮らしを見つめると、毎日の生活の中で汚れた多量の水が水路・小河川を經由して霞ヶ浦へ注ぎ込んでいます。この雑排水の汚れの質を少しでも改善し、その量を減らすことは、私たち住民ひとりひとりにできる身近な自然への働きかけです。地球にやさしい暮らし、そして玉造の風土を築き上げてきた霞ヶ浦と共生する生活をもう一度取り戻したいと考えます。

アクリルたわしでピッカピカ!

アクリル100%毛糸で編んだたわしを使うと少量の洗剤でも茶わんの茶しぶや皿の油污れ、そしてコップの汚れをきれいに落としてくれます。

これは、単位繊維に多くの条痕や溝があり、洗浄効果を有し、糸も弾力性があるため洗い物にフィットし拭拭性を発揮します。

協力:ハマナカ(株)

玉川・手賀地区のみなさん。ご利用下さい!

環境保全玉造町民会議では、近年ふたたび霞ヶ浦の汚れが目立ち始めていることを憂い、その汚れの原因のひとつとなっている家庭雑排水の水質改善について考え取り組んできました。

今回、その霞ヶ浦の水質改善と啓蒙活動の一環として、アクリル100%毛糸でつくったたわしを試験的に配布いたします。

洗剤量の削減や環境・資源を大切にすることが、玉造町にひろがるのが望まれます。このたわしは、各地区の地域女性団体、玉造町くらしの会、玉造町生活大学のみなさんの協力を得て製作しています。

環境保全玉造町民会議

福祉課

心のかようお手伝いをします

ホームヘルプサービス・ディサービス事業の案内

ホームヘルプサービス

日常生活にお困りのお年寄りの方にホームヘルパーを派遣して、食事・洗濯・掃除など家事のお手伝いをしたり、日常生活に関する相談を受けます。

○対象者 からだの衰えや心身の障害および病気などにより、日常生活に著しく支障をきたしたり、家族の介護を受けられない状況にある場合

○内 容 ・家事援助サービス・介護サービス(食事・入浴介護等)・生活等に関する相談・助言

○費 用 世帯の課税状況により一部負担となります。

ディサービス

身体機能の低下により、家庭にひきこもりがちの方の仲間づくりや健康維持などを目的に、通所と訪問の方法で入浴や給食サービスを受けることができます。

○対象者 おおむね65歳以上の要介護老人及び身体障害者であって身体が虚弱あるいはねたきり等のために日常生活を営むのに支障がある方

○内 容 ・生活指導・日常動作訓練・養護・家族介護者教室・健康チェック・入浴給食サービス

○費 用 1回 500円程度(原材料等の実費相当分)

(お問い合わせ先) 福祉課 (55) 0111 内線 131・132

主な必要書類 ☐ホ 派遣申請書・印鑑

☐デ 利用申請書・医師診断書

玉造町開発公社

霞ヶ浦ふれあいランド

ボランティア募集のお知らせ

みなさんの能力活かしませんか!

資 格 満18歳以上で霞ヶ浦ふれあいランド事業やボランティア活動に関心のある方。また、町内在住・在勤の方

内 容 接遇ボランティア・イベントボランティア・維持管理ボランティア・教育普及ボランティア
*所定の研修を受けた後、ボランティアとして登録されます。

特 典 主催行事への参加・割引利用・表彰

応 募 所定の応募兼登録カードに必要な事項を記入して、下記までお届けください。

お問い合わせ先・申し込み先

〒311-3512 玉造町甲1234

(財)玉造町開発公社 ボランティア係

TEL 0299(55)3927

FAX 0299(55)3926



すてきな人の住む すてきなまち



奥が深いぞ！けん玉あそび



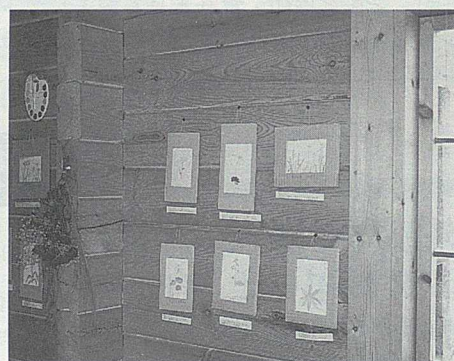
玉造小学校では、小学校2年生を対象にした生活科の授業の一環で、伝承あそびや地域を題材にした学習をしています。

2月18日(水)には、鉾田町在住の塙明秀さんを迎え、昔ながらの玩具あそびである「けん玉」に挑戦しました。けん玉は簡単なようであるが、動きをさせるのが難しい玩具で、極めれば極めるほどおもしろいあそびができます。

子どもたちも何度かチャレンジしてきましたが、なかなかうまくできず、今回隣町在住でけん玉指導のできる塙さんの招へいとなりました。

子どもたちは、塙さんから持ち方のポイントを伝授され、けん玉基本の「もしかめ」動作をくりかえし1時間足らずの指導でできるようになっていました。

ありのままの自然を知って！



日本一の自然と言われる「尾瀬」との20年以上にも及ぶ観察と民衆の自然保護のあゆみを研究している宮沢邦一郎さんが、浜のログハウス・レストラン

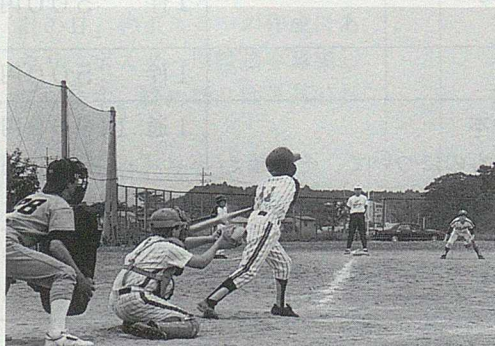
ンを利用して「尾瀬の自然展～写真と挿絵用水彩画」を開催しました。

宮沢さんは、長野県や群馬県で高等学校教員を務め退職後父母が沖洲に住んだ関係から一時玉造町に在住しましたが、尾瀬研究を続けるため再度群馬へ住所を移しています。宮沢さんが昨年出版した『尾瀬の100年・登山と自然保護』では、近代の尾瀬探検から水源開発と保護運動を地域史から生々しく人間の葛藤を描き、日本初の自然保護史としてまとめています。

また、20年来足繁く通う霞ヶ浦の自然破壊にも心を痛め、観察しながら写真や記録を取っています。このたび浜の同所で「霞ヶ浦の野鳥展～写真と挿絵用水彩画」を3月15日まで開催しました。お問い合わせは荒井さん ☎55-0404まで

教育の原点を観る！

玉造西ファイターズ、個性を大切に
にしたスポーツ少年団活動の門戸
をひらく



玉造西ファイターズは結成20周年、多くの野球少年を育ててきました。野球の基本指導はもとより、スポーツに取り組む姿勢や親子のふれあいなど、集団生活の実践活動をとらえてきました。野球のほかにもレクリエーションや体力テスト、奉仕活動、他団体との交歓交流活動を行っています。子どもたちも監督・コーチの指導に真剣な眼差しで耳を傾けたり、ほめてもらっては喜んだり、楽しく明るい少年団活動をしています。活動日は、第2・4土曜日と毎週日曜日で、玉造町浜野球場第1球場をホームグラウンドにして練習に励んでいます。

平成9年度の公式戦成績は、39試合で23勝15敗1分の好成績を残しました。夏の玉造町近隣市町村杯では玉造町チームでは久方ぶりのベスト4入りを果たし、神栖町長杯では優勝カップを玉造へもたらしました。

しかし、少子化や児童のライフスタイルの多様化等により、少年野球チームが激減してしまい、野球を好きな子どもたちの活動機会が失われています。こうした状況を憂い、玉造西ファイターズでは野球を楽しみたい仲間を町内に広く募っています。お問い合わせは、樽見正春さん(監督)・菅谷泰之さん(コーチ)

・笹本正敏(父兄代表 ☎010-034-3499 土・日)さんまで

平成9年度明日の茨城を考えるつどいが、2月12日(水)に神栖町の鹿島セントラルホテルで開催されました。

この集会は、茨城県が地方事務所管内市町村単位に実施している県民と知事の懇談会で、鹿行市郡からさまざまな地域活動を行っている50人のみなさんが集合し、日頃の活動や地域の現状を踏まえ橋本知事に鹿行地域の振興について要望をしました。

今回は、茨城県の基本施策である5本の柱に添い自由な意見交換を前提とした懇談会が試みられました。

本町からは、玉造町消防団分団長で玉造町図書館協議会委員でもある舟津の大輪一雄さん、西蓮寺地区で地域女性活動を行い玉造町酪農組合婦人部役員でもある田中光子さん、そして玉造町連合青年団長の高野敬光さんの3人が集会に臨みました。

大輪さんは、フリーターキングの中で行方郡総合病院建設の進捗状況と施設ならびに診療内容など、地域住民に早く具体的な情報を提供して下さるよう要望するとともに、レジャースポットとなっている霞ヶ浦周辺環境保護のための条例制定等を要望しました。

また、田中さんは行方の農業と新たな地場産業の育成について、高野さんは勤労青年の文化スポーツ施設等の充実等について知事と懇談していました。

私流「社会契約論」発表

～仁平さん(上山)が、明日の農業へ問題提起～



2月24日(火)、牛堀町を会場に行方地区担い手農家による農政懇談会が開催されました。

研修会には玉造町代表として、認定農業者であり担い手農家のリーダーでもある上山の仁平一美さんが「母も女房も地主さま」と題して事例発表をしました。

発表では、「私の父親は、母が嫁いだ時に農地を分ち同じ立場にたって土地を愛し一生懸命働いてくれました。私も父同様に妻と農地を分ち共に愛着を持って農業に励んでいます」と家族契約の先進的発想で農業に取り組んできた姿を発表しました。

また、「農業も家族をひとつの経営組織としてそれぞれ契約を結び、義務と責任を果たしながら自己実現を図ろう」と訴えました。農業の世界でも夢ある男女共同参画型社会を推進しているようです。



行方の地域振興を要望

「明日の茨城を考えるつどい」
を開催

産業振興のヒントを探る

～異業種交流プラザ玉造が発会式～



2月9日(月)、町内の異なる産業や経営に携わる人たちがつどい、意見や情報交換その他研究活動をとらえて、明日の玉造町の産業の在り方を考え、ベンチャービジネスへの動機づけを行おうと異業種交流プラザ玉造が発会しました。発会式に先立ち成島町長より会員証が13名に交付されました。会員となったのは、井川敏久、須貝稔、並木美子、根本祐一、野原忠雄、塙保、原弘、前島ふみこ、吉田清、理崎嘉宣、渡辺日出明、飯田正義、内藤宏一(敬称略)のみなさんです。

発会式では、原さんを会長に選出し、3年間の活動計画の基本姿勢等について話し合いました。そして第1回目の研修として、3月5日(木)東京有明のビックサイドで開催されたふるさと食品全国フェアを熱い眼差しで見学情報収集に努めました。

婦人から女性週間へ 4月10日～16日
女性週間茨城会議のお知らせ

と き 4月17日(金)
13:00～15:30
ところ 県民文化センター小ホール
内 容 ◆発動発表
水戸女性フォーラム

◆意見発表
五 来 敬 一(日立市)
◆基調講演
「歴史のなかの女たち
これからの女」

作家 永 井 路 子
茨城女性少年室 ☎029(221)3915

第2種電気工事士
試験準備講座お知らせ

◇受講日(受付 筆4/10～技6/8～)
筆記講座 5月26・27日
技能講座Ⅰ 7月14・15日
技能講座Ⅱ 7月21・22日

◇講習時間 9:00～17:00
◇講習場所 茨城県立鹿島産業技術
専門学校

◇内 容 第二種電気工事士試験
の受験対策

◇定 員 筆記講座 30名
技能講座 各20名
(共に先着順といたします)

◇受講料 各講座2,850円
なお、払い込んだ受講料は返却で
きませんのでご了承ください。

◇申込方法 受講願書に必要事項を
記入し、受講料を添えて下記まで
お申し込みください。

〒311-2223 鹿嶋市大字林572-1
☎0299(69)1170

統計の日ポスター用標語募集

総務庁では、平成10年度「統計の日」のポスターの作成にあたり、ポスター用標語を募集しています。締め切りは3月31日(火)です。

(お問い合わせ先)
茨城県企画部統計課
普及指導担当
TEL029(221)8111 内線2652
FAX029(228)0961

暮らしに生きる

情 報
スクランブル

町民のみなさまにお知らせしたい
イベント企画や展覧会など身近な情
報をお寄せください。

四季の常陸高野山撮影会と
フォトコンテストのお知らせ

四季の西蓮寺観光フォトコンテスト事務局

四季折々の顔を見せる関東の名刹
西蓮寺境内、常行三昧はじめ多くの
仏会が一年をとおして続けられて
いる。あなたもカメラを持って
西蓮寺の散策を楽しみませんか。

【テーマ】

西蓮寺の四季の風景や行事の写
真で観光PRに役立つ、近年に
撮影した写真作品

【撮影会】

◇内 容 常行会・仏立ての中回向の練り
行列などの中心としたスナップ
その他の撮影会

◇日 時

平成10年9月27日(日)
午前9時～午後4時

◇会 場

西蓮寺

【サイズ】

四つ切り判、カラー・モノクロ
ともに単写真とする。応募点数
は制限なし。コンパクトカメラ
の部は2L判・キャビネ判

【送付先】

〒311-3514
行方郡玉造町西蓮寺504
四季の西蓮寺フォトコンテスト
事務局 ☎(56)0107

【締め切り・発表】

平成10年11月末日
平成10年12月末日

【審 査】

茨城県美術展審査員 関政夫先生

茨城県立図書館

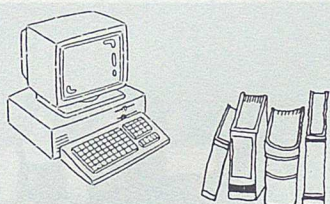
利用者登録申請

利用カード発行のお知らせ

県立図書館では、現在サービス事
務のOA化に取り組んでおり、平成
10年度からコンピュータによる利用
者サービスを開始いたします。

それに伴いまして、従来の貸し出し
利用券を廃止して、新たにコンピ
ュータシステムに対応した利用カー
ドを発行することになりました。

なお、利用カードは、バーコード
ラベルの付いたプラスチック製です。



◇利用カード交付申請

開館日に随時受け付けています。

◇利用カード交付申請方法

県立図書館にある利用カード交付
申請書に、必要事項を記入して、
氏名・住所・生年月日等が確認で
きるもの(運転免許証・身分証明
書・学生証等)をご持参の上、図
書館カウンターへお申込みくだ
さい。

◇利用カードの交付時期

コンピュータシステム稼働日(平
成10年4月30日予定)から2階一
般図書貸出カウンターで利用カー
ドを申請者に交付いたします。

◇利用カードの利用範囲

館内すべてのカウンターで図書等
の貸出をうけることができます。
また、利用カードの有効期限が無
期限となります。

◇コンピュータでサービスできる図
書等の範囲

蔵書のうち約82,000点がサービス
対象となります。なお、未入力
の図書は従来どおりの手書きによる
貸出となります。

◇問い合わせ先

茨城県立図書館
水戸市三の丸1-5-56

☎029(221)5568

サッカーで健やかな子育てを支援

1998年度鹿島アントラーズFC サッカースクール生徒募集

クリニック玉造校4月7日締切・10日抽選

1. 募集人員 3年・4年・5年・6年 各約16名
2. 会 費 月額4,000円(ただし、アントラーズファンクラブ会員登録が必要)
3. 練習日 原則として火曜日 3・4年 17:00～18:00
5・6年 18:15～19:15

4. 活動内容 ①基礎技術戦術の習得
②登録・試合は各所属チームで行います。

5. 練習場所 玉造海洋センター アリーナ

6. 申込方法 往復はがきに、氏名・住所・生年月日・学校学年・保護
(お問い合わせ先) 者氏名捺印・電話番号を記入して下記まで。

☎0299(84)6800 〒314-0021 茨城県鹿嶋市栗生東山2887 ㈱鹿島アントラーズFC スクール事務局まで

青年海外協力隊員

募集のお知らせ

あなたの技術・経験・情熱を発展
途上国で活かしましょう。

◇応募資格

20歳～39歳までの日本国籍を持つ
方

◇募集期間

平成10年4月15日～5月31日

◇募集説明会

次のとおり実施いたします。入場
料、予約等は一切不要です。全会
場とも時間は午後6時30分からで
す。

○4月15日(水)
茨城教育会館(水戸市)

○4月17日(金)
鹿嶋市立中央公民館(鹿嶋市)

○4月20日(月)
ウララビル6階(土浦市)

○4月21日(火)
茨城教育会館(水戸市)

○5月11日(月)
茨城教育会館(水戸市)

○5月15日(金)
つくば文化会館アルス(つくば市)

◇お問い合わせ先

茨城県国際交流課
☎029(221)8111 内線2694

国際協力事業団筑波国際センター

☎0298(38)1111

生徒指導相談室時間延長のお知らせ

平成10年4月1日から週3日延長!

◇相談室会場 生徒指導相談室
茨城県鉾田合同庁舎内

☎0291(32)2998

◇相談時間

火・木・金 9:00～18:30
月・水 9:00～16:30

◇相談方法

電話相談・来所相談

◇相談内容

いじめ・登校拒否・友人関係・非
行問題・学習・進路等

登記ならびに閲覧関係手数料のお知らせ

水戸地方法務局

平成10年4月1日から、登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書等の交付に
要する手数料の額が、800円から1,000円に、登記簿の閲覧等の手数料の額が
400円から500円に改定されます。

— 登記手数料一覧表 —

申 請 内 容	手 数 料 額
①登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書 1通の枚数が10枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1通 1,000円 200円
②商号・未成年者・後見人・支配人登記簿の謄本・抄本	1通 500円
③登記簿又はその附属書類の閲覧	1登記用紙(事件) 500円
④登記事項要約書 1登記記録に関する記載部分の枚数が5枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1登記記録 500円 100円
⑤地図又は建物所在図の全部又は一部の写し	1筆(個)500円
⑥地図又は建物所在図の閲覧	1枚 500円
⑦登記事項に変更がないこと、ある事項の登記がないことの証明	1件 500円
⑧印鑑の証明書	1件 500円
⑨鉅害賠償登録簿の謄本・抄本 1通の枚数が10枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1通 1,000円 200円
⑩鉅害賠償登録簿又はその附属書類の閲覧	1登録用紙(事件) 500円

●細字の部分については、従来どおりです。

GO!
 GO!
 五年生
 リポーター
 菅谷 僚子

私たちの学級

私達クラスメイトを、動物にたとえると「十八匹の子ねずみ達」。ほんのちよっぴり落ちつかないところ、いや私達五年生は、物事にこだわらず、くよくよせず、みんな明るく仲良しで、友情愛が強く協力し合える仲間です。

私達は、パソコンに興味を持ち、インターネットでクラス紹介や自分の紹介をしています。また、自然教室のことを、パソコンで新聞にまとめています。力を合わせて完成するのを楽しみにしています。

それから、私達玉造西小学校のことが「ホームページ」で何でも分かるのです。

「行け！行け！五年生！」を合言葉に、いろいろなものに興味を持ち、積極的に取り組むこと、力強くチャレンジする精神を教えて下さったのは、担任の斎藤貴史先生です。私達のお兄さんの存在で、



先生と
 いっしょに
 パチリ！

ギターのひきがたりをしてくれます。クラスメイトの誕生日の時に「ハッピーバースデー！」をひいて、プレゼントをしてくれます。五年生の子ねずみ達ですが、先生から大目玉をいただく時もあるのですが、先生と私達でこれからも一丸となって、スポーツ、勉強にがんばりたいと思います。

あと一か月で六年生になる私達は、最高学年として責任を持ち、自分で考え行動していきたいと思っています。

ほくたちの先生

玉造小学校が

幡谷教育振興財団賞を受賞

生活科・理科で「楽しくわかる授業の工夫」

二月二十四日(火)、茨城県立歴史館で第十四回理科教育優秀校の表彰がありました。この表彰は、幡谷教育振興財団がつくば科学博の開催された昭和五十九年に設立され、毎年県内の小中学校の優秀校から六校が茨城県教育委員会より推薦を受け、「理科教育助成金」を贈呈されるものです。



今年度は、玉造町から玉造小学校(大和田順校長)が受

賞しました。本町では平成六年度受賞の玉造西小学校に次ぐもので、児童が科学への関心を高め、豊かな創造力を育むための教育活動と環境整備の取り組みが認められたものです。

玉造小学校では、平成三年度より新教育課程の教育研究を続け、理科や生活科の授業改善や教材の工夫改善等とおして「子どもが生き生きと活動し、考えを深める授業の在り方」の研究を進めるとともに、「児童一人一人を

生かし、楽しくわかる授業の工夫」をテーマに実践研究を続けています。

先生方は「今後は今までの体験や野外学習を踏まえ、新たな児童の個性を伸ばす総合学習に取り組みたい」と意欲的です。

とわず
 がたり

「感動がひろがる
 つたわる
 わきあがる」
 をテーマに

三月に長野パラリンピック冬季競技大会が開催されます。世界三十二か国から男子四百六十名、女子百二十七名の選手がエントリ大会に臨みます。ヨーロッパ以外の地域で開催される初めての冬季競技大会であり、どのような成果が得られるか楽しみです。

二月のオリンピックでは、日本選手を中心に思い出多いドラマが展開されましたが、今回のパラリンピックでは、それ以上に人々の熱い交流とたくましくやさしい人間像に出会えることでしょう。このもうひとつのオリンピックでは日本人選手七十名や多くのボランティアの活躍に期待します。

ところで、今秋茨城県では知的障害者のスポーツ大会「ゆうあいピック」が開催されます。すてきなまち玉造から大会の裏方となるトリビュート(支援)の和が広がることを願っています。

短歌

親元に過ごせし年月呼び返し
 写し絵の父母としばし語らう
 久米 妙子

又の日の会を約して別れ来し
 湯治の友等名も知らぬまま
 飯田 美枝子

憤り危うくかわす術知りて哀
 れ己れを老いしと思う
 小沼 正藏

かすかなる降る雪の音手に伝
 ひろくろ廻しつ壺造る午後
 島田 敏子

若者の手荒れ目にせしその日
 より心待ちして干物購う
 鈴木 節子

再会はアヤマの夕暮れ潮来で
 と4Hクラブの輪はつつがな
 菅谷 富栄

川面飛ぶ冬の燕を見し今日の
 温きと云えど如月の中旬
 奥田 尚子

新聞の短歌を詠んでくれる友
 ひと月分を束ね持ち来る
 郡司 春枝

「君の名」のロケに因みし真
 知子橋舟より撮りて部屋に飾
 りし
 八木 みさほ

俳句教室

花摘みの旅の一と日の観音講
 茂木 孝子

親梅の人混み合うて触れ合う
 小島 てる代

梟の闇の深さへ終い風呂
 鈴木 和代

この路地は猫の恋道かよい路
 遠藤 輝子

菩提寺を訪うて笹鳴き聴きに
 けり
 小谷 草洞

日溜りに肩寄せ合いて物芽出
 づ
 石橋 扶美子

雪折れの竹切る今朝の電車み
 ち
 細谷 清

風花や触れ合いながら向きを
 変へ
 高野 たま

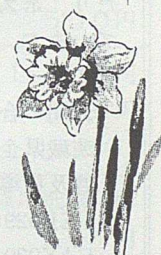
朱の殻をはじき揃いて猫柳
 八木 草苑

今年また老いた主の福は内
 藤川 秀子

御菓鷹や慰霊碑抱き山眠る
 成島 久枝

沈丁花ふたり静かな書の机
 鈴木 夢情

手を握るだけの見舞や春の暮



たまつくり

俚謡教室

兼題「風、池、氷、解、春、
 立」字結び

石毛 正子
 羽ばたきを見せ居残る寒鴉
 大和田 秋海棠

絶え間なく水の輪広げて芹摘
 み女
 長谷川 鶏頭子

木瓜花芽夜来の雨に浮かびけ
 り
 武田 淳子

風邪に伏し互に見舞う娘等優
 し
 飯島 伸子

身ほとりに日脚の伸びしとも
 思い
 川島 草人

第三〇〇回玉造町中央公民館

兼題「風、池、氷、解、春、
 立」字結び

梅は咲いたが春未だ浅い藪で
 驚喉馴らし
 岡野竹堂

筑波風に波風高い鴨が浮いた
 り沈んだり
 谷島さかえ

風はひかずに転ばぬ様に娘ら
 が気づかう老母の歳
 小野口とく女

寒を凌いで氷に耐えて春を先
 取る雪中花
 風間世紀

冷えた国交暫く春が嬉し故郷
 へ帰る妻
 坂本才依

鐘の合図で五輪のショーをジ
 ャンプ空飛び風に舞う
 羽成せい子

暦ばかりは春だと云うに筑波
 風に頼冠り
 大曾根玉扇

日本津々浦々感動湧いた雪と
 氷の金メダル
 橋本藍

風が吹き抜くプラットホーム
 友と連れ立ち旅に出る
 北村久仁絵

筑波風が肌刺す庭に早春の息
 吹の福寿草
 大輪しず女

寒い水鳥輪波を立てて温む水
 面にかくれんぼ
 村松茂伸

筑波風も何時しか消えて土手
 にほんのり春の風
 磯山咲子

親子不仲も何時しか解ける孫
 の笑顔が福の神
 藤崎藤娘

春の大雪埋もれて耐えて出番
 待つてる路の臺
 大崎美代

寒が明ければ自然の恵み木の
 芽花の芽春支度
 さとう房子

ママの抱っこは日替わり制で
 愛が解け合う姉妹
 河野有美

土手の日向で頼すり寄せて風
 に揺れる水仙花
 関口育子

雪と氷の五輪の幕が世界注視
 の中で開く
 森作喜代

梅の小枝で囁り交わす夫婦小
 鳥にや燃える春
 市村さよ子

五輪熱気に氷も解ける汗と涙
 と家族愛
 駒館せつ子

二度も滑って転んで泣いたや
 っと掴んだ春の夢
 川島草女

伸びる日脚が窓辺を刻む春を
 待ち詫ぶ隠居部屋
 成島青声

水戸の鬼の子たち 5

柿原 勝昭 作
福田 由起子 画

これは、五手がかりの評定（幕府の最高裁）の刑罰を、大老が通例とは逆に一、二段重くした結果だといわれている。

死刑の宣告書はどれもいたって簡単なものであった。

河原町三条上ル夷町入ル借家 儒者 頼三樹三郎

右の者、外夷海防等の重大事を浪人梁川星巖、梅田源二郎らと議論の上容易ならざる説を朝廷周辺に広め、人心を惑わし天下を擾乱せし事

公儀を恐れぬ屈きにつき死罪。

政治は幕府のもの、浪人風情がなにを血迷っているか、死ね、といっている。

阿部正弘が謀反の容疑で斉昭を優雅によびだしてから十五年目のことであつたが、幕府にはとうにそのゆとりはなく、憎悪だけがむきだしになっていた。

国許にかくされた西郷、有村は難をまぬがれるが、勅諭降下とは無関係ながら吉田松陰は尊攘の思想家、幕府批判者として殺される。逃亡した水戸藩士には、その家族や使用人が代わりに捕えられ責められた。

大老井伊は、一年半におよぶ尊攘派への責め苦によって、朝廷を孤立させ恐怖させ、ついに「勅諭返納勅書」をむりやり書かせることに成功する。大老はついに、核弾頭つきミサイルの迎撃ミサイルを手に入れたわけである。

その三月後の万延元年二月、江戸城中。

「水戸様は、また、返納期日の延期を願ひてまいりました」

この年老中となつたばかりの安藤信暁が大老に報告している。

「うむ、何度目になりますか」

「今回のものが、五度目にございます」

「うむ、督促をつけられよ」

井伊さま、これ以上の督促があれば、水戸は内戦になると申しておりますが……」

「かまわず更に督促されよ」

「しかし、しかしそれでは、三家筆頭水戸を失ひましよう」

わずかな者たち（門閥派）の力をあてにしようとしている。彼には勅諭を錦のみ旗と見る発想が生まれなかつたようである。三家筆頭のせいか、阿部のつけた重石のせい、はたまた別の理由かわからない。彼の攘夷は、あくまでも、幕府を頭領にたててのものであった。

「お役の方々に、弘道館の者たちをつけければ、数は勝ります」と市川三左衛門。

「なんと、弘道館のものたちは、彼らは子供ですぞ」と大場はあつけにとられた。

「元服がすんでいれば、すでに武士です」

たいがいの場合、十二才か背丈が四尺五寸か、先にきた方で元服していた。市川はその子供たちを戦場にだせという。

「……」大場から、ものをいう気力がふっとぬけてしまった。

「方々、おまち下さい」会沢総裁がきりだし「長岡にかきらず、松戸関のあたり、江戸小梅の下屋敷などに詰めている数百の者たちに、指示をあたえているのは金子孫二郎と高橋多一郎であります。この二人を補佐しているのが住谷、関、矢野の三名であります。この五人を拘禁すれば、どこも日ならず鳥合の衆となりましよう。また、金子・高橋が次々と策をくりだすことは、ご老公雪冤運動以来しられたことであります。まずは、この五名を捕縛せぬかきり、勅諭の運搬はなりませんまい」と断じた。

「……」働きゆえに、幕議をうけたわが身をかえり見ながら、斉昭は瞑目していた。

この場の尊攘鎮派の面々はみな、会沢の指摘のとおりであることを承知していたが、だれも彼らの逮捕をいだしなくなつた。

かつて会沢は阿片の害と阿片戦争の実態を知り、夷人のもたらす世界を地獄とみなし、激烈な尊王攘夷論を展開した。その著、『新論』は尊攘の士のあいだではバイブルとなつてゐた。しかし彼はこのころ夷人のまえて国論を二分すべきではないとして、幕府の開港策を事後承認する立場をとつてゐたのだつた。

翌日、城から数隊の人数がくりだされ、金子・高橋らの逮捕に向ける。

その報が長岡の忠左衛門にとどいた。

「五六郎、十人ばかりあつめよ。竹之介、おまえもだ」

「なに事ですか、変事ですか」

「高橋さまに討つ手がだされた」

あつという間に、三十人ばかりが城下をめざしてかけだしていた。彼らは、たまげ橋のたもとで、鳥居瀬兵衛の一隊と衝突し、忠左衛門は深手を負つてしまふ。高橋らは機敏に網をくぐりぬけて水戸をはなれるが、長岡勢に動じる様子は生じなかつた。

「信睦どの、水戸にかきらず、尊王あるいは攘夷を藩論とせば、その藩もはや幕府の支えとなりえませぬ。すでに失われておるのです」

「……水戸はすでに、失われていると……」

「……」大老は信睦の目をじつと見ながら、口をつぐんでいた。

失われたところか、あの勅諭を擁している者は幕府と同格、否むしろ新たな指示ゆえにこちらが正統といひしかねまい、とは聞かせなかつた。

おなじ頃、水戸から二里半の長岡の宿場。

ここには、もし勅諭の江戸への運搬があるなら実力で阻止しようと尊攘派の士民二百人ほどが集結していた。尊攘派の家老大場景淑がそのわかもたちの説得にやつてきた。

「返納勅書も朝意である。したがうはかあるまい」と大場。

「一旦だしたものを、とりけすような朝意があろうはずがない」と大津彦五郎。

「幕府はあるといつておる」

「幕府の偽作でありましよう」彦五郎、にべもない。

「そこまで、疑つてよいものか」歳のいった家老には常識というものがはたらく。

「まったくの偽作でないとしても、周りを殺す恫喝によって得られたものであれば、偽作も同然でありましよう」彦五郎は明解に断じた。

「老公（斉昭）は、勅諭と勅書を引きかえてみよ。といつておられる」

「何を馬鹿な、勅諭を江戸にだせば、勅書があろうがなからうが、幕府は力ではいますぞ。直弼の好計が見えんのですか」今度は佐野竹之介が大声をあげた。

幕府との歴史のみじかい、若者たちの方が、大老による新生幕府の姿がはつきり見えていたのかもしれない。

「竹之介、老公の命令がきけんのか」大場の供をしてきた久木直一郎がどなった。

間髪をいれず、林忠左衛門がすぐく久木に応じた。

「われらがここにいるのは、老公の尊攘の教えによつてだ。命令は一時のもの、教えは一生、藩風は未代までのもの。事の轻重、自ずと明らかである」

「……」直二郎に対応できる相手ではなかつた。

同じ尊攘派ではあつても大場たちは、大老との対決姿勢がはつきりしないことから、鎮派とよばれていた。わかもたちの方は激派とよばれた。大場には、わかもたちの方に理があるように思えてきた。

「その方ら、ここで死ぬ覚悟か」大場がぼつりときいた。

二四才の忠左衛門、動じるようすもなく、



「夷人どもとの一戦、これからという時に無念ではありません。しかし、そのさきがけに必要とあれば、やむをえませぬ。見事な一戦、お目にかけましよう」としずかにいった。

「そうじゃ、そうじゃ」わかもたちの大合唱。

「……」大場もだまつてしまった。

その頃、二八才の有村俊斎は薩摩で泣いていた。

五十人ばかりの男のなかで、有村は泣きながら大久保に訴えていた。

「見逃してくれ、江戸にいかせてくれ」

「ならん、ちゅうてる」

「江戸にや。弟たちがふたりつきりでおる。おいも一緒に死なせてくれ。たのむ」

「ならん。精忠組がここでひとつにまとまらにや、薩摩の一藩勤皇がならんのじゃ」

「弟を見捨てさせんでくれ、なんとかしてくれ」

「ならんちゅうてる。みないたいんじや、はたきたいんじや、それを堪えとる」

「じゃが、ここで、弟たちを見捨てたんじや、おいは、おいは、壊れもす」

「……堪忍じや、俊斎どん。……堪えてくれろ」大久保の目にも涙がういた。

当時、くもり空なら、夜はいたるところまっ暗であつた。

その夜おそく、小者のさしだす提灯のわずかなかりをたよりに、久木直二郎は城門のくぐり戸をまたいだ。またいで、立ちなおつたところを小槍でさされ、わき腹をはらわれた。賊は数歩で闇にはいり、足音だけが去っていく。

「追いましようか」

「ええ、ええ」

「いき先なら、見届けられるかもしれませんが……」

「知らん方がええ。確かめん方がええ」

門閥派を最初に斬つた久木が、今度は、尊攘激派に斬られた。

十日ほどのちの水戸城内。その日も斉昭のまえて評定がくりかえされていた。

「長岡勢、力で追いたてるはありますまい」

「勝てるのか」

斉昭が三十年かけて水戸に目いっぱい育ててきた尊攘の士民が、いま、彼の意図をはばもうとしてゐる。しかたなく、彼が育ててこねた

の大広間は、襲撃間もない斉昭が見聞勝手手の御前会議をひらき、会沢正志齋にあの激烈な尊王攘夷論を披瀝させた歴史の意味をもっている場所である。ここの斎藤の自殺は、水戸藩士に斉昭との三十年の藩史をふりかえらせることとなつた。

「こうまで運べぬものなら、運ばぬ方に倫はあるのではないか」という声がおこり、藩は急遽、また返納時期の延期を嘆願することとなす。

「大声をあげながら一勢にせまれば、子供ら逃げてくれよう」

「そんな教えはしておらん」

石岡から少しはなれた豪農の屋敷に、大津彦五郎、有賀半弥、竹内百太郎ら二十人ばかりがひそんでいた。彼らは護送隊の少年たちを斬らずに、勅諭をうばう策をひねりだそうとしていた。

「峰打ちでどうか」

「それでは間にあうまいぞ」

「宿場泊まりに、夜襲してどうか」

「勅諭を盗みでけがしてならん」大津がびしりと否定する。

「いっせ先手をうって、瑞龍山におしいるか」勅諭はそこに安置されていた。

「おお、あそこには子供らはおらんぞ」

「馬鹿な。それでは藩からうばうことになろう。幕府の手におちることから救うのが目的であらう」大津がまた筋をとおしてくる。妙案がえられず、一同、困りはてていた。

彼らがいた屋敷からは三丁ばかりはなれた農家の土間で、図体のでかい男が大斧での薪わりに汗を流していた。日暮が近い。そこへ、四十近いやえなない男がころがるように駆けこんできた。

「先生、若先生……」

「どうした、重助」

昨夜らしい雪で足でもすべらせたのか、重助はほとんど全身どろだらけである。でかい男は荒原郷芹沢村の郷士の三男芹沢龍昇で、尊攘派とはいふもつかずはなれずの場所だった。

重助を石岡まで物見に出していたのだつた。

「お城はめざして……早馬が、行つてきた」重助は走りとおしてきたらしく、腰をおりませて「ぜー」と息をしている。

「おう、で、何の知らせかわかつたのか」

「いっけいことが……起つてきた」

「何だ」

「おら藩が……おら藩が……」おら藩がどうした」

「おら藩が……直弼は、討つてやした」

ガンバ!

われら玉造中先輩たち

全国高等学校ハンドボール

選抜大会 [3月24日~28日] 名古屋市 愛知県体育館 に出場

古豪復活の原動力
二月八日、麻生高校女子ハンドボール部が全国高等学校ハンドボール選抜大会へのキップを十八年振りに勝ち取りました。七日の試合では一点差で二試合に惜敗、関東代表をかけて負けられないこの日普段の実力を発揮し完勝することができました。

この勝利の中心となったのが、玉造中学校の卒業生の皆さん。中学時代は、ハンドボールばかりでなく、バスケットボールやバドミントンの部活動をしていました。厳しい中にも協調性やスポーツの楽しさを学んだすてきな乙女たちが名門復活を果たしました。

ハンドボールをとおりて充実した高校生活

玉造中時代に培ったスポーツ精神生きています!

部員数は、一、二年生そしてマネージャー等合わせても十四名の小さなチームです。選手のお母さんの中には、麻生高校が以前出場した時の選手だった方もおり、母娘出場の快挙となりました。

全国レベルの選手めざして

玉造中ハンドボール部出身の新堀伯弥君は、全国大会優勝経験の実力校で、平成五年から県内敵なしの全国常連校である県立伊奈高校に進学しました。

毎日寄留先から往復三十kmの自転車通学と五時間以上の猛練習で鍛え、一八二cmの長身とサウスポーの剛腕を活かし全国大会出場を果たします。



茨城県立 伊奈高等学校

横須賀

新堀 伯弥君



茨城県立 麻生高等学校
宿 高 由 香さん
荒 宿 鈴 木 明さん
根 古 郡 司 聡代さん
藤 井 飯 島 佳奈子さん

西 蓮 寺 瀧 崎 薫さん
井 上 関 野 めぐみさん
井 上 宮 崎 敬江さん
緑ヶ丘 高 橋 明子さん

みんなの活躍に期待します

フレ!フレ!玉造の若者達

元玉造中ハンドボール部 顧問からのメッセージ

麻生高等学校女子ハンドボール部員のみなさん



麻生町立 太田小学校教諭 (玉造中で九年間指導) 生井澤忠夫さん



麻生町立 麻生中学校教諭 (玉造中で六年間指導) 長末正也さん

「運動部活動をする生徒が少ない中で、敢えて厳しい環境にチャレンジするみんなにエールを贈ります。種々の誘惑に負けないで、初心を貫きエネルギーあふれる高校生活を!」

「おめでとう。みんなとよいうり大会に出場できたことが良い思い出になっています。怪我に注意して辛い中にもハンドボールを楽しんで、三年間頑張っ部活動を続けてください!」



誕生おめでとう
ございます
おくりやみを
申し上げます
死亡(二月受付分)

姓	名	性別	年齢
中	山	男	四九
中	山	男	四四
沖	洲	男	六九
沖	洲	女	七五
浜	海	男	七五
若	海	男	七八
上	宿	女	八四
横	宿	女	八五
八	島	男	九一
谷	山	女	九一
上	山	女	九三
宿	山	女	九三
泉	津	男	七〇
荒	洲	男	八二
舟	洲	男	八二
羽	生	男	八二
中	野	男	七〇
赤	野	男	七〇
磯	野	男	七〇
大	野	男	七〇
中	野	男	七〇
荒	野	男	七〇
廣	野	男	七〇
勢	野	男	七〇
大	野	男	七〇
甲	野	男	七〇
田	野	男	七〇
高	野	男	七〇
石	野	男	七〇
今	野	男	七〇
今	野	男	七〇
田	野	男	七〇
滝	野	男	七〇
幸	野	男	七〇
成	野	男	七〇
夫	野	男	七〇
紀	野	男	七〇
治	野	男	七〇
と	野	男	七〇
保	野	男	七〇
六	野	男	七〇
之	野	男	七〇
助	野	男	七〇
き	野	男	七〇
い	野	男	七〇
つ	野	男	七〇
昭	野	男	七〇
い	野	男	七〇
雄	野	男	七〇
き	野	男	七〇
さ	野	男	七〇
卯	野	男	七〇
之	野	男	七〇
助	野	男	七〇
吉	野	男	七〇
益	野	男	七〇
大	野	男	七〇
二	野	男	七〇
朗	野	男	七〇
氏	野	男	七〇

西	八木	中	内	柄	新	諸	上	中	ところ
谷	蒔	山	宿	貝	宿	井	山	山	
西	鎌	今	稲	白	菅	永	古	菊	
谷	田	野	葉	鳥	谷	作	屋	池	氏
潤	江	大	裕	愛	友	浩			名
平	里	佳	太	香	優	裕	史		
	翔	輝	郎						
男	男	女	男	男	女	女	男	男	性別
浩	正	章	直	俊	真	崇	延		性別
一	春	男	之	幸	一	之	之	真	保護者

誕生おめでとう
ございます
出産（二月受付分）



おくやみを



町の花(ひまわり)



町の木(さくら)

町の鳥(うぐいす)

平成10年3月20日発行 (No.452) 発行/玉造町役場 編集/総務課 茨城県行方郡玉造町甲404

霞浦の

橋と

くらし



玉造町で橋といえは捻木地区と芹沢地区を結び、梶無川に架かる「手奪橋」が地域の人々に親しまれていました。

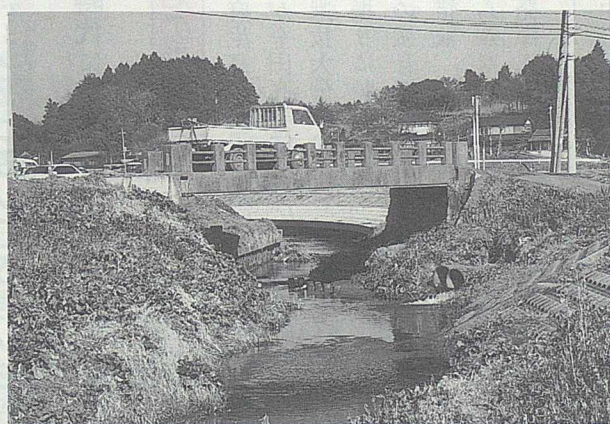
前出の『常陸紅葉郡鑑』によれば、当時梶無川を「手奪川」と呼び「土橋壱ヶ所」とあります。若泉家文書の「芹沢村絵図」の中でもこの付近の地区が「テバへ」と記されており、玉造の民話のひとつ「河童の恩返し」の物語を思い起こします。ここで、ふるさと絵本の会「蕨」のお話から紹介しましょう。

……むかし(室町時代)荒原・芹沢に館を構えていた殿様(芹沢俊幹と言われている)が、領内の巡視をして夕暮れの梶無川のほとりを御殿へと馬を進めていました。

その川に架かる橋を渡り中ほどまで来た時馬が動かなくなりました。振り返ってみると今まで見たこともない子ども位の怪物が馬のしっぽを握り川の中へ引き込もうとしていました。殿様は村人から聞かされていた「河童」と判断し、刀を抜いて切りつけました。河童は腕を残して水中に姿をけしました。

その晩、河童が殿様の住む屋敷を訪れ、泣きながら腕を返してくれるように懇願するので、かわいそうに思った殿様はその腕を返してやりました。河童はそれのお礼に、切り傷や骨接ぎの妙薬を伝えるとともに、毎日屋敷へ魚を届けました。

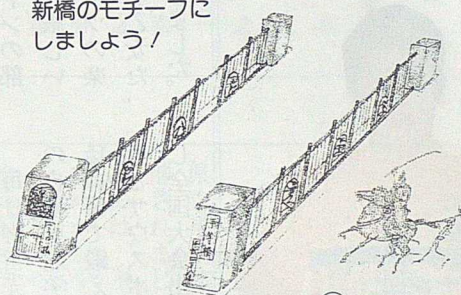
それから年月が経たある日、いつものよう



うるおいの生活空間づくり

ふるさとの文化遺産を
新橋のモチーフに
しましょう!

手奪橋



© 宮路 久子

に、屋敷隅の梅の枝に魚が下がっていいないのこと、河童の身を按じた殿様が、家臣に梶無川流域を捜させたところ、上流の与沢で腕に傷跡のある年老いた河童の屍が見つかりました。与沢地区に鎮座する「手接神社」は、この恩を忘れない健気な河童に心打たれた殿様が霊を祀ったもので、今でも熱い信仰を受けています。

河童から教えられた傷薬は、戦国時代の芹沢家の存在を大きなものとなりました。動乱の時代にあつて傷薬は欠かせないもので、古河公方はじめ関東一円の大名家から求められ、その札状も芹沢文書として保存されています。

また、この芹沢家は現在も医療分野で活躍されており、白薬・万病円・長命丸等の傷薬を調合するための秘伝も今に残されているとのこと。

さて、手奪橋近くの高台には、捻木の古刹西光寺境内が梶無川を臨んでおり、その崖には辛夷の太木が芽を膨らませ春の訪れを告げています。もうすぐこの古木にも新緑の中に真白き花をつけることでしょう。

また、捻木若常地区を歩くと万葉の世界へと誘われます。特に若常には春が似合います。

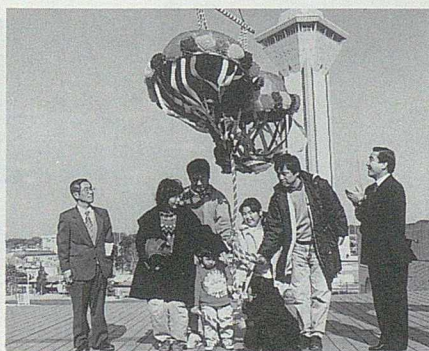
山の辺の道を彷彿させる柔らかな景観と野辺に精を受けた小さきものたちが、渇いた心に潤いを取り戻してくれそうです。古墳時代から万葉の時代を過ぎ、武家社会を経て現在に至るあゆみの中で生きた人々の鼓動が澄みきった空気を通して伝わってきます。

これから迎える新世紀も、こうした川に架かる橋とくらしを見つめたいと思います。

(緘)

霞ヶ浦ふれあいランド

八十万人達成



二月二十八日(土)、穏やかな天候に恵まれ、ひなまつりや甘酒のサービスに加え、「世界の動物たち」をテーマに開催されている移動動物園で賑う霞ヶ浦ふれあいランドで、開館以来八十万入目の入場が達成され、記念のセレモニーが開催されました。

八十万入目の来賓者は、つくば市の家族三人で来館した直井大地くん(三歳)でした。

また、八十万二十八入目の当日賞には同市北条小学校四年の秋葉郁さん(九歳)に当たりました。二人には、玉造町開発公社と水資源開発公団から記念品が贈られました。